



豊かな自然とやさしさあふれる
暮らし共創都市・洲本

X

AKKODiS



地域活性化起業人活動報告会資料(谷岡)

自己紹介

谷岡 哲也 （たにおか てつや）

会社所属:People Development本部

地域共創推進部

洲本市における所属:企画課

兵庫県川西市出身

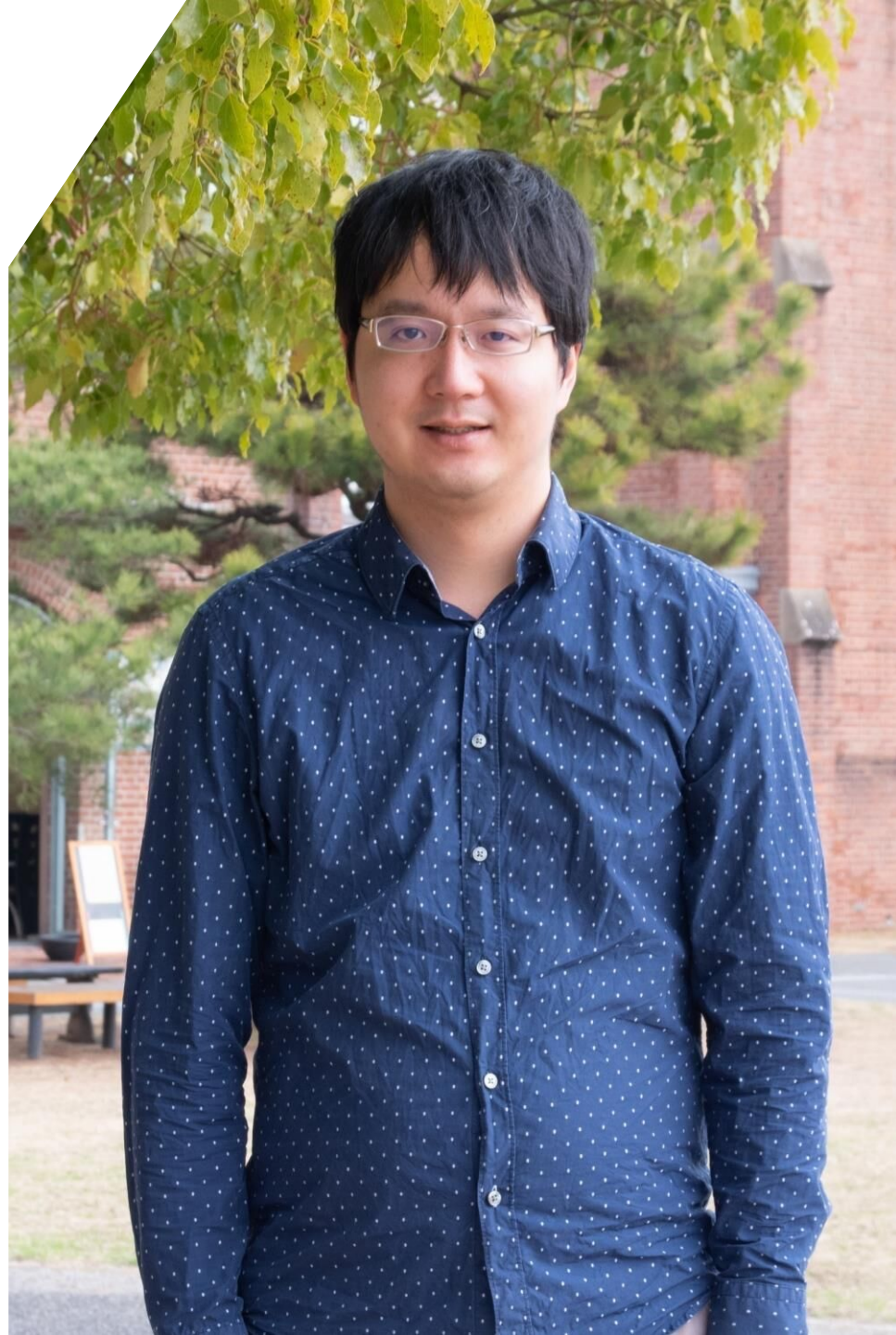
委嘱日2023年11月1日

（活動期間2年0か月）

主たる活動内容

市民向けデジタルの学びの場の提供

デジタル関連相談所対応



2025/10/28

© AKKODIS 2023 この資料は関係者限りの機密の資料であり、Adecco Groupに無断での使用・開示を禁じます

活動Point①

デジタルの悩みを解消するTera子屋（相談所）の実施

活動Point②

デジタル技術によるシステム開発

活動Point③

AKKODiSのSIPチームとの協働によるDXの推進

主な活動

活動Point①

デジタルの悩みを解消する Tera子屋（相談所）の実施

「まちのTera子屋」は、兵庫県淡路島・洲本市（本町7丁目商店街・旧タケダ玩具店跡／住所：洲本市本町7-3-14）にある、スマートフォンやパソコンに関する相談・学びの場です。

「デジタルとキャリアの駆け込み寺」というキャッチフレーズで、地域の人たちが気軽にデジタル相談やスキルアップ講座を受けられるように設置されました。

現在当施設の運営は谷岡がメインで実施しております。

※名前の由来は、駆け込み寺である寺子屋とデジタルで大きい単位を表すTeraバイトのTeraをかけています。

AKKODiS



主な活動

活動Point①

デジタルの悩みを解消する Tera子屋（相談所）の実施

昨年6月末のオープンから**165組**の方が来所。
（谷岡担当分でカウント）
PCおよびスマホの操作に関する相談が多いです。



↑複数回開催しているワークショップの講義の様子
Canva(チラシデザインツール)のワークショップ



↑当施設で5回開催している
プログラミングワークショップの様子

デジタルの悩みを解消する Tera子屋（相談所）の実施

昨年6月末のオープンから**165組**の方が来所。
（谷岡担当分でカウント）

PCおよびスマホの操作に関する相談が多いです。

スマホの容量が
ひっ迫している

ノートPCの動作
が遅い

スマホで見ている
写真をPCでも

99%となっていた。不要なアプリおよび不要なデータがあったので削除しました。

不要なゴミデータを削除するための操作と読込速度改善操作を実施。改善しました。

設定で写真をクラウドにアップロードするように変更。各端末から参照可能に。

PC起動時に勝手にアプリ起動

スマホでスピーカー通話したい

wordの体裁を整えたい

設定でそのようになるようになっていたので、設定を変更。再現しなくなりました。

実際に相談者に電話をかけた上で、操作方法を伝達および練習しました。

ページレイアウト設定を変更。半角スペースで調整するといと伝達。



↑Canvaワークショップの様子
総勢6名のご参加でした

活動Point②

■ 洲本商工会議所の稟議書電子化計画

稟議を起案時に別のエクセルで今回支出額を差し引いた残予算を確認していたものを、各稟議金額を一覧化および集計していくエクセルのプログラムを作成中。

(右画像は開発中のものです)

©AKKODIS 2023 この資料は関係者限りの厳秘の資料であり、Adecco Groupに無断での使用・開示を禁じます

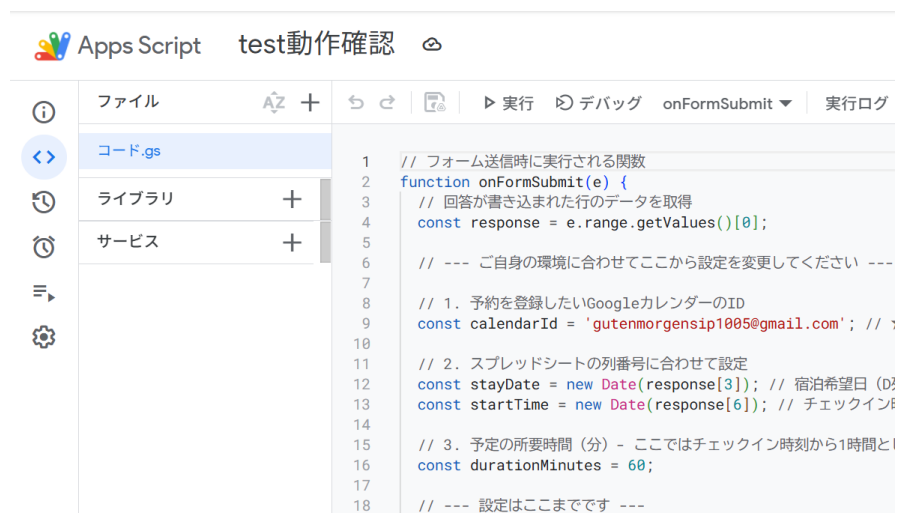
後で予算額を確認してください。

活動Point② デジタル技術によるシステム開発

神戸電子専門学校の学生との連携

洲本在住の専門学校生の取組として、域学連携関連宿泊施設の予約状況をインターネット上で確認できるウェブサイトを作成中

私は予約システムの内部処理側を担当することとなっています。



AKKODiSのSIPチームとの協働によるDXの推進

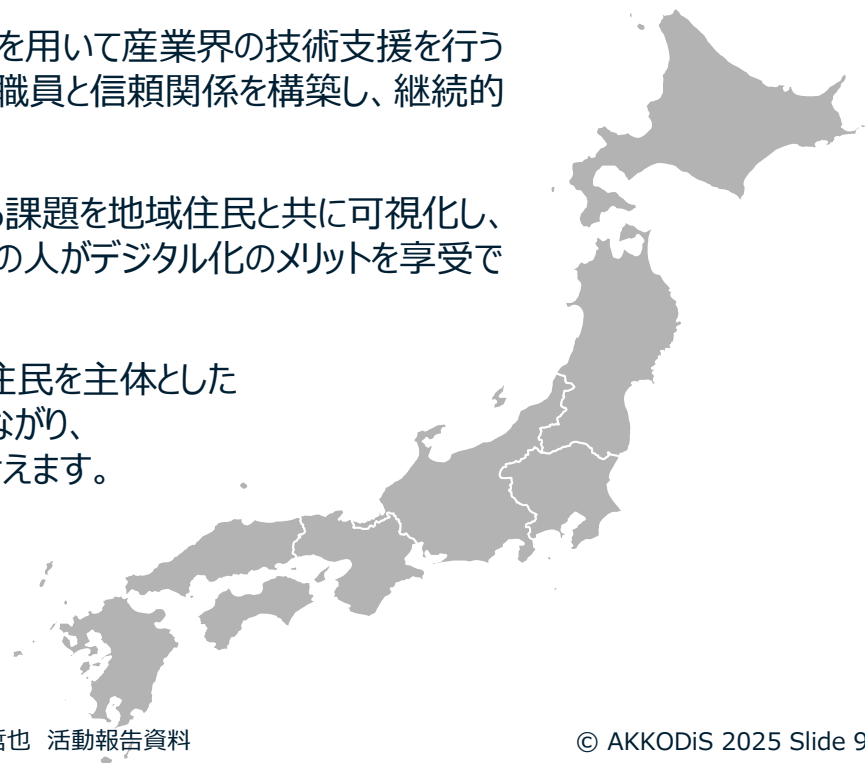
Social Innovation Partners Program

本プログラムは課題解決者として活動するAKKODiSエンジニア向け研修プログラムとして、2019年より活動を継続しています。全国25の自治体（2023年時点）に共感いただき、課題解決の場として共に活動を続けています。地方から国全体へ、ボトムアップの成長を実現するために地域にとって重要な活動と認識していただけるようになってきました。

Social Innovation Partners（以下SIP）は普段は技術を用いて産業界の技術支援を行うエンジニアを中心としたチームが、地域で暮らす住民の方や行政職員と信頼関係を構築し、継続的に取り組む活動です。

その上で、仕事・交通・教育・医療をはじめとする地方が抱える課題を地域住民と共に可視化し、デジタル実装を通じて解決することで、誰一人取り残されず全ての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現する挑戦を行います。

また、活動の基本理念は地域の文化や特性を活かした地域住民を主体とした持続可能な仕組みづくりであり、その結果が地方の活性化につながり、地方から国全体へのボトムアップの成長を実現していくものだと考えます。



AKKODiSのSIPチームとの 協働によるDXの推進

→2025年6月27日に庁内向けコンテンツとして、AI体験会を開催しました。

↓同年10月16日には起業人企画DXセミナーを実施



AI体験会については、
入門の方向けの内容で実施。
今後は個々のスキルレベルにマッチし、かつヒットする内容にしようと思っています。

洲本に住む、または働く皆様のデジタルスキルの底上げをしたい



だんだんとTera子屋の認知は広まってきていると感じています。今後は認知に力を入れるというよりは、セミナーを多く開催し、少しでも洲本の皆様のデジタルスキルの底上げをできればと考えています。

【期間:3年間】～活動指針および指標（KPI）の進捗～ （2年間の通算）

- ・洲本市内でデジタルに関する学びの場を創出する
- ・洲本市関連事業者及び住民や行政職員のDX推進に関する支援をする
- ・洲本市内の学校（児童、生徒、教員等）または企業（経営者、社員等）のデジタル人材育成
- ・地域住民の利便性向上を目指したデジタル活用推進

ワークショップ・勉強会・授業の件数 50 件 → 18件

関係各所からの相談の件数 35 件 → 171 件

コンテンツ企画の件数 20 件 → 7件

企業・地域おこし協力隊との連携回数件数 10 件 → 2件

数値は計画であり、変更される可能性があります。

Thank
you
